ш а		Express5800/T110c					
<u>"</u>	[일 名]	N8100-1699	N8100-1700	N8100-1701			
出荷時のモデル形態		ディスクレスモデル					
CPU	タイプ	インテル® Pentium® プロセッサー G6950	インテル [®] Xeon [®] プロセッサー X3430	インテル [®] Xeon [®] プロセッサー X3470			
	クロック周波数	2.80GHz	2.40GHz	2.93GHz			
	標準	1個					
	最大	1個					
チップセット		インテル® 3420 チップセ	ット				
メモリ	標準	_					
	最大	16GB (4GB x 4) 32GB (8GB x 4) 32GB (8GB x 4)					
	増設単位	1枚単位					
	増設機会	5 🗆					
	メモリモジュール	DDR3-1333/1066					
	Check 方式	ECC					
表示機能	グラフィックアクセ ラレータ	Sever Engines TM 2nd Ge	en Server Management Co	introller 内蔵			
	ビデオ RAM	32MB					
	グラフィック表示		色)、800×600(最大 1,67 万色)、1,280×1,024(最大				
補助入力装置	ハードディスクドライブ (標準)	なし					
	ハードディスクドライブ (最大)	3.5型 HDD: SATA 8TB (4x 2TB)、 2.5型 HDD: SATA 4TB (8x 500GB)、SAS 4.8TB (8x 600GB) 2.5型 SSD: SATA 400GB (8x 50GB) (2.5型 HDDを搭載する場合はオプション使用時)					
	ハードディスクドライブ (ホットプラグ)	オプション HDD ケージ搭載時(2.5型 /3.5型)対応					
	内蔵ハードディスクドラ イブ(RAID 対応)	SATA: RAID 0/1/10 (標準)、RAID 5/6/50 (オプション) SAS: RAID 0/1/5/6/10/50 (オプション) (RAID50 は 2.5型 HDD/SSD のみサポート)					
	光ディスクドライブ (標準)	DVD-ROM ドライブ					
	光ディスクドライブ (オプション)	DVD Super Multi ドライブ					
	フロッピーディスクドラ イブ (標準)	なし					
拡張ベイ	5.25 型	3					
	3.5 型	4(SATA2、Fixed HDD トレイ搭載時:Non Hot Plug、HDD ケージ搭載時: Hot Plug)					
	2.5 型	8 (HDD ケージ搭載時: S	AS/SATA2 Hot Plug)				
拡張スロット		(x8レーン、x8 ソケット) + 1x PCI EXPRESS 2.0 (x1レーン、x4 ソケット) + 1x PCI (32bit/33MHz #1/#3 は片方向で 1 レーン	(x4レーン、x8 ソケット)	で1レーン2.5Gb/s			
ディスクアレイ	標準装備	LSI Embedded Mage RAI	D (RAID 0/1/10)				
I	オプション	RAID コントローラ					

		Express5800/T110c				
<u> </u>	星名	N8100-1699	N8100-1700	N8100-1701		
標準	キーボード	ミニDIN6ピン×1				
インタフェース	マウス	ミニDIN6ピン x 1				
	シリアル	RS-232C 規格準拠 x 1(I	D-sub9ピン)			
	ネットワーク		1000BASE-T(100BASE-TX/10BASE-T対応)LAN コネクタ(RJ-45) x 2、マネージメント用(100BASE-TX/10BASE-T 対応) LAN コネクタ(RJ- 45) x 1			
	ディスプレイ	ミニD-sub15 ピン x 1				
	USB	USB 2.0 × 10 (前面x2、	背面 x4、内部 x4)			
冗長電源		対応				
冗長ファン		対応(オプション)				
外形寸法	スタビライザ収納時 /突起物含まず	205.0mm (幅) x 599.0mm (奥行き) x 450.0mm (高さ)				
	スタビライザオープ ン時/突起物含む	非冗長電源搭載時:316.0mm(幅)x620.0mm(奥行き)x460.0mm(高さ)、 冗長電源搭載時:316.0mm(幅)x629.0mm(奥行き)x450.0mm(高さ)				
質量 (最大)		17kg (26kg)				
電源		二極並行アース付きコンセント× 1(AC100V/200V ± 10%、50/60Hz ± 3Hz)				
消費電力		212VA、206W	266VA、264W	288 VA、286W		
環境条件	動作時	温度:10 ~25℃、湿度:2	0~80%(ただし、結露し	ないこと)		
	保管時	温度:-10 ~ 55℃、湿度 :20 ~ 80%(ただし、結露しないこと)				
バンドル OS		なし				
サポート OS		Microsoft Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版、Microsoft Windows Server® 2008 Standard 64bit (x64) Edition 日本語版 Microsoft Windows Server® 2008 Standard 32bit (x86) Edition 日本語版 Microsoft Windows Server® 2008 Standard without Hyper-V 64bit (x64) Edition 日本語版 Microsoft Windows Server® 2008 Standard without Hyper-V 32bit (x86) Edition 日本語版 Microsoft Windows Server® 2003 R2, Standard Edition 日本語版 Microsoft Windows Server® 2003 R2, Standard x64 Edition 日本語版 Microsoft Windows Server® 2003, Standard Edition 日本語版 Red Hat Enterprise Linux 5.5、Red Hat Enterprise Linux 5.5 (EM64T)				
標準添付品			ル付き 2 ボタンマウス、電 スタートアップガイド、使			

付録B 保守サービス会社網一覧

NEC Express5800シリーズ、および関連製品のアフターサービスは、お買い上げのNEC販売店、最寄りのNECまたはNECフィールディング株式会社までお問い合わせください。下記にNECフィールディングのサービス拠点所在地一覧を示します。

(受付時間:月曜日から金曜日 AM9:00~PM6:00 土曜日、日曜日、祝祭日および当社規定の休日を除く)

次のWEBサイトにも最新の情報が記載されています。

http://www.fielding.co.jp/

このほか、NEC販売店のサービス網がございます。お買い上げの販売店にお問い合わせください。

トラブルなどについてのお問い合わせは下記までご連絡ください(電話番号のおかけ間違いにご注意ください)。その他のお問い合わせについては、下表を参照してください。

0120-536-111 (フリーダイヤル)

携帯電話からは

0570-064-211 (通話料お客様負担)

2010年9月現在

都道府県名	拠点名	電話番号	郵便番号	所在地
北海道	札幌支店	011-221-3705	060-0042	札幌市中央区大通西 4-1 新大通ビル 9F
	東札幌支店	011-833-8640	003-0001	札幌市白石区東札幌 1 条 1-6-33
	釧路営業所	0154-32-7100	085-0016	釧路市錦町5-3 三ッ輪ビル 2F
	旭川支店	0166-24-2098	070-0033	旭川市三条通9 丁目左 1 号 明治安田生命旭川ビル 1F
	オホーツク営業所	0157-25-7520	090-0024	北見市北四条東 3-1-1 富士火災北見ビル 3F
	苫小牧営業所	0144-36-3846	053-0027	苫小牧市王子町 3-2-23 朝日生命苫小牧ビル 2F
	室蘭営業所	0143-46-3180	050-0083	室蘭市東町 2-24-4 石井第 5 ビル 3F
	函館支店	0138-54-5642	040-0001	函館市五稜郭町 1-14 五稜郭 114 ビル 3F
	道東支店	0155-25-4892	080-0013	帯広市西三条南 10-32 日本生命帯広駅前ビル 5F
	小樽営業所	0134-24-5685	047-0036	小樽市長橋3-4-14
青森	青森支店	017-735-8501	030-0802	青森市本町 1-2-20 青森柳町ビル 3 F
	八戸営業所	0178-44-4354	031-0081	八戸市柏崎 1-10-2 八戸第一生命ビル 1F
	弘前営業所	0172-34-9083	036-8002	弘前市駅前2-2-2 弘前第一生命ビル 1F
岩手	盛岡支店	019-635-3011	020-0866	盛岡市本宮 3-13-20
	一関営業所	0191-25-6531	021-0041	一関市赤荻字月町218-2
宮城	仙台支店	022-292-1900	984-0051	仙台市若林区新寺 1-3-45 Al.Premium 7F
秋田	秋田支店	018-863-7938	010-0951	秋田市山王 1-3-29
山形	山形支店	023-631-3502	990-2445	山形市南栄町3-6-34
	鶴岡営業所	0235-25-8386	997-0013	鶴岡市道形町 23-31 山庄ビル 1 階
	米沢営業所	0238-24-1418	992-0027	米沢市駅前 3-5-22 かなつビル 1F
福島	郡山支店	024-938-5209	963-8022	郡山市西ノ内 1-22-13
	福島支店	024-536-3703	960-8074	福島市西中央五丁目6番1号
	いわき営業所	0246-28-8371	970-8034	いわき市平上荒川字桜町34-1
	会津若松営業所	0242-28-7624	965-0818	会津若松市東千石2-1-45
茨城	鹿島営業所	0299-82-4860	314-0014	鹿嶋市光3 住友金属構内
	つくば支店	029-860-2000	305-0821	つくば市春日 3-22-8
	水戸支店	029-257-1860	310-0911	水戸市見和3-575-3
栃木	宇都宮支店	028-632-8140	321-0954	宇都宮市元今泉 2-7-6
	小山営業所	0285-21-1495	323-0807	小山市城東 1-14-12 ウエルストン 1 ビル 1F

都道府県名	拠点名	電話番号	郵便番号	所在地
群馬	群馬支店	027-255-5461	371-0855	前橋市問屋町 2-4-3 アルファビル 4F
	太田営業所	0276-45-0666	373-0853	太田市浜町 58-24
埼玉	さいたま北支店	048-660-1881	331-0812	さいたま市北区宮原町 2-85-5
	熊谷営業所	048-527-0597	360-0036	熊谷市桜木町 1-1-1 秩父鉄道熊谷ビル 4F
	さいたま南支店	048-859-7360	338-0832	さいたま市桜区西堀 8-21-35 カタヤマビル 3F
	川越支店	04-2955-7695	350-1331	狭山市新狭山 2-11-10
	越谷営業所	048-978-9500	343-0042	越谷市千間台東 1-7-25 エムケービル 1F
千葉	 千葉支店	043-221-7660	260-0843	- 千葉市中央区末広 1-12-15
	成田営業所	0476-22-5390	286-0033	成田市花崎町 807-1 センチュリー成田ビル
	君津営業所	0439-55-7278	299-1144	 君津市東坂田 1-3-2 京葉君津ビル 3F
	船橋営業所	047-434-1615	273-0005	
	柏支店	04-7165-2100	270-1168	我孫子市根戸 1740
	印西営業所	0476-46-4250	270-1352	印西市大塚 1-9 千葉ニュータウンエネルギーセンター 1 階
東京	東京中央支店	03-6436-5155	108-0023	港区芝浦 4-9-25 芝浦スクエアビル 8F
	大森支店	03-3764-0007	140-0013	品川区南大井 6-25-3 ビリーヴ大森ビル 8F
	渋谷支店	03-5458-3341	150-0032	渋谷区鶯谷町 2-3 COMS (コムス) 2F
	新宿支店	03-5155-7810	169-0072	新宿区大久保 1-3-21 新宿 TX ビル 6F
	日本橋支店	03-3297-0783	104-0032	中央区八丁堀 4-5-8 KDX 八丁堀ビル2・3F
	江東支店	03-3649-3230	135-0016	江東区東陽 2-2-20 住友不動産東陽駅前ビル 1F
	秋葉原支店	03-5821-2474	111-0052	台東区柳橋 2-19-6 柳橋ファーストビル 8F
	神田支店	03-3233-2411	101-0064	千代田区猿楽町 2-7-8 住友水道橋ビル 8F
	流通サービス部	03-5806-3801	110-0014	台東区北上野 2-23-5 住友不動産上野ビル 2 号館 3 階
	立川支店	042-527-2527	190-0022	立川市錦町 2-4-6 住友生命立川ビル 3F
	小金井支店	042-385-7666	184-0013	小金井市前原町 5-9-7
神奈川	神奈川支店	045-314-7625	220-0004	横浜市西区北幸 2-8-4 横浜西口 KN ビル 17F
	横須賀営業所	046-827-3188	238-0004	横須賀市小川町 14-1 ニッセイ横須賀センタービル 1F
	川崎営業所	044-244-1083	210-0011	川崎市川崎区富士見 1-6-3 TOKICO 事務棟ビル 3F
	相模支店	042-746-6111	252-0303	相模原市南区相模大野 7-1-6 相模大野第一生命ビル 4F
	厚木営業所	046-225-0411	243-0018	厚木市中町 4-16-21 プロミティあつぎビル 5 階
	湘南支店	0463-21-4777	254-0035	平塚市宮の前 1-2 あいおい損保平塚第一ビル 2F
	藤沢営業所	0466-22-0204	251-0055	藤沢市南藤沢 17-10 コア湘南田村ビル 1F
	玉川支店	044-814-1551	213-0002	川崎市高津区二子 5-1-1 高津パークプラザビル 4F
	小田原営業所	0465-24-7103	250-0011	小田原市栄町一丁目 14-52 MANAX ビル 6 階
山梨	甲府支店	055-226-7564	400-0858	甲府市相生 2-3-16 三井住友海上甲府ビル 3F
	富士吉田営業所	0555-23-9515	403-0007	富士吉田市中曽根 3-2-43 ヤマナシ文具センター 1F
長野	松本支店	0263-27-7070	399-0033	松本市笹賀 6096-1
	長野支店	026-224-0050	380-0824	長野市南石堂町 1293 長栄南石堂ビル 5F
	上田営業所	0268-27-6336	386-0032	上田市諏訪形 5-1 豊成ビル 5F
	駒ヶ根営業所	0265-83-1711	399-4117	駒ヶ根市赤穂 1298-2 サンポー本社ビル 2 階
新潟	新潟支店	025-243-2315	950-0986	新潟市中央区神道寺南 2-4-15
	長岡営業所	0258-35-5217	940-0034	長岡市福住 2-3-6 小林石油ビル
富山	富山支店	076-442-2605	930-0004	富山市桜橋通り 1-18 住友生命富山ビル 1F
	黒部営業所	0765-54-0447	938-0031	黒部市三日市字新光寺 1880-1
	高岡営業所	0766-25-4212	933-0912	高岡市丸の内 1-40 高岡商工ビル 8F
石川	金沢支店	076-223-3188	920-0919	金沢市南町 4-55 住友生命金沢ビル 1F
	小松営業所	0761-24-3782	923-0926	小松市竜助町 36 小松東京海上日動ビルディング 3F
福井	福井支店	0776-54-6637	918-8206	福井市北四ツ居町 518
	東濃営業所	0572-55-4578	509-5132	土岐市泉町大富 261-8
岐阜				

都道府県名	拠点名	電話番号	郵便番号	所在地
静岡	静岡支店	054-264-6812	422-8004	静岡市駿河区国吉田2-1-20
	富士営業所	0545-64-6735	416-0944	富士市横割 1-17-24 FC ビル2F
	沼津支店	055-973-6001	411-0906	駿東郡清水町八幡88-1
	浜松支店	053-466-0205	435-0047	浜松市東区原島町 111
	掛川営業所	0537-23-2181	436-0222	掛川市下垂木2417 株式会社新開トランスポートシス テムズ静岡営業所内2階
愛知	名古屋支店	052-264-7581	460-0007	名古屋市中区新栄 2-28-22 NEC 名古屋ビル 5F
	名古屋南支店	052-694-1031	457-0862	名古屋市南区内田橋 1-8-5 アートライフ・タケセイ 1F
	半田営業所	0569-22-2762	475-0903	半田市出口町 1-130-1(森田ビル 4F)
	小牧支店	0568-75-5594	485-0029	小牧市中央 1-271 大垣共立銀行小牧支店ビル 4F
	岡崎営業所	0564-23-5020	444-0044	岡崎市康生通南3-5 住友生命岡崎第二ビル 1F
	豊橋営業所	0532-55-3063	440-0084	豊橋市下地町瀬上83
	三河支店	0565-34-1168	471-0034	豊田市小坂本町 1-5-3 朝日生命新豊田ビル 3F
三重	三重支店	059-227-1622	514-0042	津市新町 3-2-1
	四日市営業所	0593-51-0425	510-0075	四日市市安島 1-5-10 KOSCO 四日市西浦ビル 2F
滋賀	滋賀支店	077-525-3156	520-0043	大津市中央 4-5-4 BK ビル
京都	京都支店	075-812-5800	604-8804	京都市中京区壬生坊城町 24-1 古川勘ビル 4F
	京都南営業所	075-642-8021	612-8414	京都市伏見区竹田段ノ川原町28-1 竹田駅前第一ビル 3F
	福知山営業所	0773-23-6287	620-0940	福知山市駅南町3-6 竹下駅南ビル 2F
大阪	本町支店	06-6264-2810	541-0053	大阪市中央区本町 2-1-6 堺筋本町センタービル 6F
	大阪支店	06-6264-2828	541-0053	大阪市中央区本町 2-1-6 堺筋本町センタービル 6F
	北大阪支店	06-6835-0017	560-0083	豊中市新千里西町 1-2-2 住友商事千里ビル南館 2F
	東大阪支店	072-924-6780	581-0803	八尾市光町 1-61 嶋野・住友生命ビル 7F
	南大阪支店	072-223-8595	590-0075	堺市堺区南花田口町2-3-20 住友生命堺東ビル南館 4F
兵庫	豊岡営業所	0796-24-0331	668-0043	豊岡市桜町 15-1 幸栄ビル 1F
	神戸支店	078-332-5431	650-0031	神戸市中央区東町 126 神戸シルクセンタービル 3F
	姫路支店	079-289-2684	670-0948	姫路市北条宮の町 113
奈良	奈良支店	0742-36-1161	630-8001	奈良市法華寺町219-1
和歌山	和歌山支店	073-428-3222	640-8154	和歌山市六番丁5 和歌山第一生命ビル
鳥取	鳥取営業所	0857-25-6322	680-0845	鳥取市富安 2-159 久本ビル 4F
	米子営業所	0859-22-8280	683-0805	米子市西福原 2-1-1 YNT 第 10 ビル 2 階
島根	山陰支店	0852-21-0988	690-0049	松江市袖師町 2-38 NKT ビル 7F
	浜田営業所	0855-22-6092	697-0033	浜田市朝日町70-5 朝日第2ビル 1F
岡山	岡山支店	086-246-9606	700-0986	岡山市北区新屋敷町 1-1-18 新聞製作センター 4 階
	倉敷営業所	086-426-1371	710-0057	倉敷市老松町 4-6-11
	津山営業所	0868-31-2821	708-0023	津山市大手町 6-8 城南ビル 4F
広島	広島支店	082-248-4222	730-0042	広島市中区国泰寺町 2-5-11 西橋屋ビル 4F
	吳営業所	0823-21-5129	737-0051	呉市中央 1-6-9 センタービル呉駅前 6F
	東広島営業所	0824-22-6411	739-0015	東広島市西条栄町 10-27 栄町ビル 2F
	福山営業所	084-931-8907	720-0973	福山市延広町 1-25 明治安田生命福山駅前ビル 8F
ШП	山口支店	083-973-1858	754-0011	山口市小郡御幸町4-9 山陽ビル小郡 1F
	山口周防営業所	0833-44-1621	744-0011	下松市西豊井 1375-3
	岩国営業所	0827-22-9534	740-0012	岩国市元町 1-1-17 デミオ元町 3F
	下関営業所	083-257-2939	751-0877	下関市秋根東町8-10 トワムールエクスビル 3F
徳島	徳島支店	088-622-1270	770-0852	徳島市徳島町2-19-1 あいおい損保徳島第一ビル 4F
香川	高松支店	087-833-1708	760-0008	高松市中野町 29-2 高松パークビル 7F
	丸亀営業所	0877-23-8563	763-0034	丸亀市大手町 3-5-18 ジブラルタ生命丸亀ビル 7F
愛媛	松山支店	089-945-4145	790-0878	松山市勝山町 1-19-3 青木第一ビル 5 F
	八幡浜営業所	0894-23-0173	796-0010	八幡浜市江戸岡一丁目 4-6 江戸岡ビル 2F
	宇和島営業所	0895-24-1471	798-0032	宇和島市恵美須町2-4-14 井上ビル
	今治営業所	0898-31-5741	794-0063	今治市片山 1-2-20
	新居浜営業所	0897-34-4772	792-0003	新居浜市新田町3-2 新居浜ビル 5F
	川之江営業所	0896-58-6208	799-0113	四国中央市妻鳥町 1010 番地 8 共和ビル 102 号室

都道府県名	拠点名	電話番号	郵便番号	所在地
高知	高知支店	088-873-8851	780-0870	高知市本町 4-2-40 ニッセイ高知ビル 3F
福岡	福岡支店	092-472-2853	812-0004	福岡市博多区榎田 2-3-27 STS 第二ビル 3F
	北九州支店	093-522-0581	802-0014	北九州市小倉北区砂津 1-5-34 小倉興産 23 号館 4F
	飯塚営業所	0948-24-0919	820-0066	飯塚市大字幸袋 526-1 福岡ソフトウェアセンター 2F
	久留米営業所	0942-44-5298	839-0809	久留米市東合川 2-4-29
	大牟田営業所	0944-51-2655	836-0843	大牟田市不知火町 2-7-1 中島物産ビル 5F
佐賀	佐賀支店	0952-31-9301	849-0937	佐賀市鍋島 3-2-19
	佐賀西営業所	0955-21-0990	848-0045	伊万里市松島 916 カルフール 101
長崎	長崎支店	095-820-0525	850-0032	長崎市興善町 6-5 興善町イーストビル 4F
	佐世保営業所	0956-34-3811	857-1161	佐世保市大塔町 1266-24
	諫早営業所	0957-23-0471	854-0016	諫早市高城町 5-10 諫早商工会館 5F
	五島営業所	0959-75-0876	853-0033	五島市木場町 252 番地 8 F ビル 1F
熊本	熊本支店	096-383-6777	862-0925	熊本市保田窪本町 1-40
大分	大分支店	097-503-2555	870-0921	大分市萩原 4-9-65
	中津営業所	0979-23-1182	871-0058	中津市豊田町 2-423-10 6 BILL 5F
宮崎	宮崎支店	0985-27-4477	880-0806	宮崎市広島 1-18-7 大同生命宮崎ビル 9F
	延岡営業所	0982-35-7545	882-0847	延岡市旭町 3-1-1 旭化成ネットワークス(株)本社棟 1F
	都城営業所	0986-27-1702	885-0071	都城市中町 1-7 BTV IT 産業ビル 7F
鹿児島	鹿児島支店	099-285-2266	890-0062	鹿児島市与次郎 2-4-35 KSC 鴨池ビル 1F
	出水営業所	0996-62-8922	899-0202	出水市昭和町 13-1 第二丸久ビル 2F
沖縄	沖縄支店	098-876-2788	901-2112	浦添市沢岻 2-17-1

付録C 電力、温度、プロセッサ利用率のデータ へのアクセス方法

ENERGY STAR[®]プログラムに適合するための要件に基づき、Expressサーバにおいて、通常動作時におけるワット単位による入力消費電力、吸気温度および、すべての論理プロセッサの使用率に関するデータへアクセスする方法を以下に記載します。

Windows

以下に示す例は、Windows Server 2008で実行できることを確認しています。

消費電力

BMC (Baseboard Management Controller) に対してIPMI (Intelligen Platform Management Interface) 経由で以下のコマンドを実行して消費電力を取得します。

Network Function Code: 3Eh (Controller-specific OEM)

Command Code: OBh (Get Current Sensor Data)

以下にVisual Basic Script (e.g. Power.vbs) を使用した実行例を示します。

```
' Start Script
Option Explicit
' Prepare for IPMI Driver
Dim osvc, oclass
Dim oinstance, oipmi
set osvc = getobject("winmgmts:root\u00eawmi")
set oclass = osvc.get("microsoft ipmi")
for each oinstance in osvc.instancesof("microsoft ipmi")
            set oipmi = oinstance
'Format the IPMI command request
Dim oinparams
set oinparams = oclass.methods_("requestresponse").inparameters
oinparams.networkfunction = &h3e 'OEM NetworkFunction
oinparams.lun = 0
oinparams.responderaddress = &h20
oinparams.command = &hOb
                                   'Get Current Sensor Data Command
oinparams.requestdatasize = 0
'call the driver
Dim outparams
set outparams = oipmi.execmethod ("requestresponse".oinparams)
WScript.Echo " Completion Code = 0x" & hex(outparams.Completioncode)
If outparams.Completioncode <> 0 Then
    Wscript.Echo " Not supported"
    'WScript.Echo " Data LS Byte = 0x" & hex(outparams.ResponseData(1))
                                  = Ox" & hex(outparams.ResponseData(2))
    'WScript.Echo " Data MS Byte
    WScript.Echo " Power Consumption = " & outparams.ResponseData(2)*256 +
                                         outparams.ResponseData(1) & " watts"
End If
' End Script
```

実行例

C:¥VBS> cscript //nologo Power.vbs

● 実行結果例

Completion Code = 0x0
Power Consumption = 76 watts

この場合の消費電力は76ワットになります。



装置の電源構成によっては消費電力を取得できないことがあります。 その場合は、Completion Codeは0xC1または0xCBとなります。

吸気温度

BMCに対してIPMIに準拠した以下の標準コマンドを実行することにより、SDR (Sensor Data Record) 情報から温度センサを検索し、吸気温度を取得します。

- · Get SDR Repository Info
- · Reserve SDR Repository
- · Get SDR
- · Get Sensor Reading

以下にVisual Basic Script (e.g. Sensor.vbs) を使用した実行例を示します。

```
'Start Script
Option Explicit
' Prepare for MS IPMI Driver
Dim osvc, oclass
Dim oinstance, oipmi
set osvc = getobject("winmgmts:root\u00e4wmi")
set oclass = osvc.get("microsoft_ipmi")
for each oinstance in osvc.instancesof("microsoft_ipmi")
            set oipmi = oinstance
next
' (Get SDR Repository Info)
Dim oinparams
set oinparams = oclass.methods_("requestresponse").inparameters
' (Get SDR Repository Info)
oinparams.networkfunction = &ha
oinparams.lun = 0
oinparams.responderaddress = &h20
oinparams.command = &h20
oinparams.requestdatasize = 0
' Fire IPMI Command
Dim outparams
Dim i. RecordCount
set outparams = oipmi.execmethod_("requestresponse",oinparams)
RecordCount = outparams.ResponseData(3)*256 + outparams.ResponseData(2)
' (Reserve SDR Repository)
oinparams.networkfunction = &ha
oinparams.lun = 0
oinparams.responderaddress = &h20
oinparams.command = &h22
oinparams.requestdatasize =
Dim Reserve LS, Reserve MS
set outparams = oipmi.execmethod_("requestresponse",oinparams)
Reserve_LS = outparams.ResponseData(1)
Reserve_MS = outparams.ResponseData(2)
' (Get SDR) for each record
Dim Record_LS,Record_MS, Offset, Length
Dim cnt, sensorNum, sensorType
' First Record
Record_LS = 0
Record_MS = 0
For cnt = 0 to RecordCount-1
    Offset = 0
    Length = 9
    oinparams.networkfunction = &ha
```

```
oinparams.lun = 0
   oinparams.responderaddress = &h20
    oinparams.command = \&h23
   oinparams.requestdata = array(Reserve_LS, Reserve_MS, Record_LS, Record_MS, Offset, Length)
   oinparams.requestdatasize = 6
    set outparams = oipmi.execmethod_("requestresponse",oinparams)
   If outparams.Completioncode = 0 Then
        If outparams.ResponseData(6) = 1 Then
                                                         ' Full Sensor Record
            call GetSensorType(Reserve_LS, Reserve_MS, Record_LS, Record_MS, sensorType)
            If sensorType = 1 Then
                                                         ' Temperature
               WScript.Echo "=========="
                call GetIDString(Reserve_LS, Reserve_MS, Record_LS, Record_MS)
                WScript.Echo " Sensor Type = Temperature"
                sensorNum = outparams.ResponseData(10)
                call GetSensor(Reserve_LS, Reserve_MS, Record_LS, Record_MS,sensorNum)
           End If
       Fnd If
        Record_LS = outparams.ResponseData(1)
        Record_MS = outparams.ResponseData(2)
        If Record_LS = &hff And Record_MS = &hff Then
             exit For
   Fnd If
Next
Sub GetSensorType(rv ls. rv ms. rc ls. rc ms. sensorType)
    Dim outtmp
   oinparams.networkfunction = &ha
   oinparams.lun = 0
   oinparams.responderaddress = &h20
   oinparams.command = &h23
   oinparams.requestdata = array(rv_ls, rv_ms, rc_ls, rc_ms, 12, 2)
   oinparams.requestdatasize = 6
    set outtmp = oipmi.execmethod_("requestresponse",oinparams)
    sensorType = outtmp.ResponseData(3)
End Sub
Sub GetSensor(rv_ls, rv_ms, rc_ls, rc_ms, sensorNum)
   Dim outtmp, units1, units2, sensortype
    oinparams.networkfunction = &ha
   oinparams.lun = 0
   oinparams.responderaddress = &h20
   oinparams.command = &h23
   oinparams.requestdata = array(rv_ls, rv_ms, rc_ls, rc_ms, 20, 14)
   oinparams.requestdatasize = 6
   set outtmp = oipmi.execmethod_("requestresponse",oinparams)
    units1 = outtmp.ResponseData(3)
   Select Case outtmp.ResponseData(4)
        case 0: units2 = "unspecified"
        case 1: units2 = "degrees C"
        case 6: units2 = "Watts"
        case else: units2 = "Refer to IPMI Specification: Type=0x"
                           & hex(outtmp.ResponseData(4))
    End Select
    ' (Get Sendor Reading)
    Dim sensorData, rawData, currentValue
   oinparams.networkfunction = &h4
    oinparams.lun = 0
    oinparams.responderaddress = &h20
   oinparams.command = &h2d
   oinparams.requestdata = array(sensorNum)
    oinparams.requestdatasize = 1
    set sensorData = oipmi.execmethod_("requestresponse",oinparams)
    If sensorData.Completioncode <> 0 Then
        'WScript.Echo " Sensor Not Available"
        exit Sub
    End If
    rawData = sensorData.ResponseData(1)
    If units1 and &h40 Then
        If rawData And &h80 Then
           rawData = rawData Xor &hff
       Fnd If
   Elseif units1 and &h80 Then
       call get2complement(rawData, rawData, 8)
   Fnd If
    If (sensorData.ResponseData(2) And &h80) = 0 or _
       (sensorData.ResponseData(2) And &h40) = 0 Or _
       (sensorData.ResponseData(2) And &h20) Then
        WScript.Echo " Event Status: Unavailable"
```

```
'WScript.Echo " Event Status: ok"
        Dim M,B,k1,k2
        Dim ret
        M = (outtmp.ResponseData(8) And &hcO) * 4 + outtmp.ResponseData(7)
        B = (outtmp.ResponseData(10) And &hcO) * 4 + outtmp.ResponseData(9)
        call get2complement(M, M, 10)
        call get2complement(B, B, 10)
        call get2complement(outtmp.ResponseData(12) And &hOf, k1, 4)
        call get2complement((outtmp.ResponseData(12) And &hf0)/16, k2, 4)
        currentValue = CDbl (((M * rawData) + (B * (10 ^ k1))) * (10 ^ k2))
        WScript.Echo " Current Value = " & currentValue & " " & units2
    End If
End Sub
Sub get2complement(raw, rv, bit)
    Select Case bit
        case 4:
           If raw And &h8 Then
               rv = 0 - ((&h10 - raw) and &h0f)
            Else
               rv = raw
           End If
        case 8:
           If raw And &h80 Then
               rv = 0 - ((&h100 - raw)) and &h0ff)
            Else
               rv = raw
           End If
        case 10:
           If raw And &h200 Then
               rv = 0 - ((&h400 - raw) and &h3ff)
            Else
               rv = raw
            End If
    End Select
End Sub
Sub GetIDString(rv_ls, rv_ms, rc_ls, rc_ms)
    Dim tmpMessage
    Dim outsdridstringtype
    oinparams.networkfunction = &ha
    oinparams.lun = 0
    oinparams.responderaddress = &h20
    oinparams.command = &h23
    oinparams.requestdata = array(rv_ls, rv_ms, rc_ls, rc_ms, 47, 1)
    oinparams.requestdatasize = 6
    set outsdridstringtype = oipmi.execmethod_("requestresponse",oinparams)
    Dim outsdridstring
    Dim idlength, j
    idlength = outsdridstringtype.ResponseData(3) and 31
    oinparams.networkfunction = &ha
    oinparams.lun = 0
    oinparams.responderaddress = &h20
    oinparams.command = &h23
    oinparams.requestdata = array(rv_ls, rv_ms, rc_ls, rc_ms, 48, idlength)
    oinparams.requestdatasize = 6
    set outsdridstring = oipmi.execmethod_("requestresponse",oinparams)
    tmpMessage = " ID String = '
    For j = 3 to idlength + 2
        tmpMessage = tmpMessage & Chr(outsdridstring.ResponseData(j))
    Next
    WScript.Echo tmpMessage
End Sub
'End Script
```

● 実行例

C:\text{YVBS> cscript //nologo Sensor.vbs}

● 実行結果例

```
ID String = Baseboard Temp 2
Sensor Type = Temperature
Current Value = 27 degrees C

ID String = DIMM1 Temp
Sensor Type = Temperature
Current Value = 35 degrees C

ID String = DIMM2 Temp
Sensor Type = Temperature
Event Status: Unavailable
```

吸気温度は、ID Stringに "Baseboard Temp 2"のセンサが該当します。 上記実行例の場合、吸気温度は27度(摂氏)となります。

プロセッサ使用率

すべての論理プロセッサの使用率は、Windows OSが標準提供する Win32_PerfFormattedData_PerfOS_Processorクラスを使用して取得します。以下にVisual Basic Script (e.g. Proc.vbs) を使用した実行例を示します。本スクリプトでは、30秒毎にプロセッサ使用率を出力します。

```
' Start Script
strComputer = "."
Set objWMIService = GetObject("winmgmts:"
   set objRefresher = CreateObject("WbemScripting.Swbemrefresher")
Set objProcessor = objRefresher.AddEnum
   (objWMIService, "Win32_PerfFormattedData_PerfOS_Processor").objectSet
obiRefresher.Refresh
Dim first
first = true
  For each intProcessorUse in objProcessor
   If first Then
     If intProcessorUse.Name = "_Total" Then
       first = false
     End If
   else
     Wscript.Echo "Proc" & intProcessorUse.Name & " : " & _
                 "PercentProcessorTime=" & _
                 intProcessorUse.PercentProcessorTime
   End If
 Next
 Wscript.Sleep 30*1000 'sleep 30 * 1000ms
 objRefresher.Refresh
Loop
' End Script
```

● 実行例

C:\text{VBS} > cscript //nologo Proc.vbs

● 実行結果例

```
Proc0: PercentProcessorTime=0
Proc1: PercentProcessorTime=0
Proc2: PercentProcessorTime=0
Proc3: PercentProcessorTime=0
Proc4: PercentProcessorTime=76
Proc5: PercentProcessorTime=0
Proc6: PercentProcessorTime=0
Proc7: PercentProcessorTime=0
Proc_Total: PercentProcessorTime=9
```

Proc0-7は各プロセッサの使用率、Proc_Totalはプロセッサ全体の使用率を示します。

Linux

以下に示す例は、Red Hat Enterprise Linux 5で実行できることを確認しています。

消費電力

BMCに対してIPMI経由で以下のコマンドを実行することにより、消費電力を取得します。

Network Function Code: 3Eh (Controller-specific OEM)

Command Code: OBh (Get Current Sensor Data)

以下の例では、オープンソースソフトウェアであるOpenIPMIドライバ、およびIPMIToolを使用しています。Red Hat Enterprise Linux 5の場合、OpenIPMIドライバはInboxドライバに含まれています。IPMIToolは、OpenIPMI-tools-[version].rpmに含まれています。

● 実行例

ipmitool raw 0x3e 0x0b

● 実行結果例

40 00

出力された値の2byte(16bit)から消費電力が得られます。

2番目の値 0x00 [15:8]

1番目の値 0x4C [7:0]

上記実行例の場合、消費電力 = 0x004C(16進数) = 76(10進数) ワットとなります。



装置の電源構成によっては消費電力を取得できないことがあります。 その場合は、以下のようなメッセージが表示されます。

Unable to send RAW command (channel=0x0 netfn=0x3e lun=0x0 cmd=0xb rsp=0xc1): Invalid Command または

Unable to send RAW command (channel=0x0 netfn=0x3e lun=0x0 cmd=0xb rsp=0xcb): Requested sensor, data, or record not found

吸気温度

BMCに対してIPMIの標準コマンドを実行することにより、吸気温度を取得します。 以下の例では、オープンソースソフトウェアであるOpenIPMIドライバ、およびIPMIToolを使 用しています。Red Hat Enterprise Linux 5の場合、OpenIPMIドライバはInboxドライバに含 まれています。IPMIToolは、OpenIPMI-tools-[version].rpmに含まれています。

● 実行例

ipmitool sdr type Temperature

● 実行結果例

```
Baseboard Temp2 | 31h | ok | 12.1 | 27 degrees C DIMM1 Temp | 40h | ok | 32.1 | 35 degrees C DIMM2 Temp | 41h | ns | 32.2 | No Reading DIMM3 Temp | 42h | ns | 32.3 | No Reading DIMM4 Temp | 43h | ns | 32.4 | No Reading DIMM5 Temp | 44h | ns | 32.5 | No Reading DIMM5 Temp | 44h | ns | 32.5 | No Reading DIMM6 Temp | 45h | ns | 32.6 | No Reading P Therm Ctrl % | A0h | ok | 3.1 | 0 unspecified
```

上記出力は、順に以下の状態を表しています。

1列目: センサ名 2列目: センサナンバー 3列目: センサの正常/異常

"ok" はセンサの状態が警告または危険を示す閾値に達していない事を示します。

4列目: センサ監視位置情報 5列目: センサの現在値

吸気温度は、ID Stringに"Baseboard Temp2"のセンサが該当します。

上記実行例の場合、吸気温度は27度(摂氏)となります。

Linux 2.6.18-164.el5 (localhost.localdomain)

プロセッサ使用率

すべての論理プロセッサの使用率は、Linuxディストリビューションに含まれているmpstatコマンドを使用して取得します。

Red Hat Enterprise Linux 5の場合、sysstat-[version].rpmに含まれています。

実行例

mpstat -P ALL

● 実行結果例

17:59:30	CPU	%user	%nice	%sys	%iowait	%irq	%soft	%steal	%idle	intr/s
17:59:30	all	1.23	0.04	0.42	2.69	0.03	0.10	0.00	95.49	1086.42
17:59:30	0	0.42	0.00	0.58	0.76	0.00	0.00	0.00	98.24	666.34
17:59:30	1	0.41	0.00	0.29	1.09	0.00	0.00	0.00	98.21	0.00
17:59:30	2	2.17	0.00	0.33	2.30	0.00	0.00	0.00	95.21	0.00
17:59:30	3	1.85	0.08	0.68	8.55	0.00	0.60	0.00	88.24	379.87
17:59:30	4	0.87	0.00	0.19	0.42	0.00	0.00	0.00	98.53	0.00
17:59:30	5	2.42	0.01	0.35	1.31	0.08	0.00	0.00	95.83	6.63
17:59:30	6	0.30	0.01	0.17	1.39	0.00	0.00	0.00	98.13	0.02
17:59:30	7	1.36	0.20	0.74	5.72	0.12	0.20	0.00	91.66	33.54

11/17/09

プロセッサの使用率は、100%から"%idle"の値を引いた値になります。

索引

記号	Н	POSTの内容を画面に表示す
1000/100/10ランプ <u>163</u> ,	http	る <u>275</u>
<u>171</u>	//club.express.nec.co.jp/	POWER/SLEEPスイッチ
100/10ランプ <u>163, 171</u>	<u>16</u>	<u>160</u> , <u>182</u>
5.25インチデバイスの接続	//www.fielding.co.jp/	POWER/SLEEPランプ <u>169</u> ,
262	419	<u>182</u>
5.25インチデバイスベイ	//www.nec.co.jp/ <u>419</u>	PROSet
<u>160</u> , <u>164</u>	Hyper-Vのサポートについて	Windows Server 2008
<u></u>	Windows Server 2008	<u>45</u> , <u>76</u>
Α	49, <u>83</u>	
	<u>-10</u> , <u>50</u>	R
ACリンク <u>285</u>	1	RAIDコントローラ
	-	トラブルシューティング
C	IDラベル <u>17</u>	403
CPU <u>421</u>		<u>現り付け 216</u>
CPUヒートシンク 164	L	取り外し <u>216</u>
<u></u>	LANコネクタ 163	RAIDコントローラの取り付け
D	LANドライバ	について <u>230</u>
_	Windows Server 2008	RAIDシステム
DIMM <u>164, 239</u>	<u>45, 76</u>	トラブルシューティング
DIMMソケット <u>165</u>	 LINK/ACTランプ <u>163</u> , <u>170</u>	<u>403</u>
DISKアクセスランプ <u>170</u>	Linux	RAIDシステム管理ユーティリ
DISKランプ <u>172</u>	シームレスセットアップ	ティ 308
DVD-RAMドライブ <u>187</u>	140	RAIDシステムの有効化 <u>305</u>
DVD Super MULTIドライブ	 セットアップの手順 <u>143</u>	
<u>187</u>	セットアップの流れ <u>142</u>	S
_	セットアップ前の確認事	
E	項について <u>140</u>	SASコントローラ
ESMPRO	マニュアルセットアップ	Windows Server 2003
トラブルシューティング	<u>156</u>	111
<u>400</u>	Linux Recoveryパーティショ	SATAコネクタ <u>165</u>
ESMPRO/ServerAgent	ンを作成する(Linuxサービス	SCSIコントローラ
(Linux版) <u>345</u>	セット用) <u>325</u>	Windows Server 2003
ESMPRO/ServerAgent	Linuxのセットアップ <u>139</u>	111
(Windows版) <u>343</u>	Linux用ドライバディスクを作	Windows Server 2008
ESMPRO/ServerAgent	成する <u>325</u>	49, 82
Extension <u>345</u>		SCSIデバイス <u>262</u> SETUP
ESMPRO/ServerManager	N	
<u>356</u>		AC-LINK <u>285</u>
EXPRESSBUILDER 324	N8117-01A <u>237</u>	Active Processor Cores 273
起動メニュー <u>324</u>	Numlock <u>275</u>	
トラブルシューティング	Б	Adjacent Cache Line
<u>393</u>	Р	Prefetch 274
ExpressPicnic 329	PCIガイドレール <u>164</u>	Advanced <u>275</u> Advanced Chipset
パラメータファイルの作	PCIボード <u>218</u> , <u>222</u> , <u>277</u>	Control <u>279, 282</u>
成 <u>329</u>	PCIボードスロット <u>165</u>	Auto Clear Event Logs
ExpressUpdate Agent 345	POST	· ·
	エラーメッセージ <u>185</u> ,	<u>290</u> Available under 4GB
F	<u>366</u>	276
Flash FDD 191	流れ <u>183</u>	270 Base I/O address <u>278</u>
1 100111 DD 101		Dasc 1/ 0 add 633 <u>270</u>

Baud Rate 287 Fixed disk boot sector Post Error Pause 285 281 **BIOS Redirection Port** Power ON Delay 287 Flow Control 287 Time(Sec) 285 BIOS Revision 286 FRB-2 Policy 284 Power Switch Inhibit Hardware Prefetcher BMC Device ID 286 281 BMC Device Revision 274 Pre Allocated Memory 286 HTTP 288 Size <u>277</u> **BMC Firmware Revision** HTTP Port Number 289 Processor CPU ID 273 286 HTTPS 289 Processor L2 Cache BMC IRQ 285 HTTPS Port Number 273 Board Part Number 286 Processor L3 Cache 289 Board Serial Number Hyper-Threading 273 286 Technology 274 **Processor Settings** Boot 292 IDE CD 292 273 Boot Monitoring 284 IDE HDD 292 **Processor Speed Setting Boot Monitoring Policy** Installed memory 276 273 285 Remote Console Reset Intel(R) VT-d 279 Boot-time Diagnostic Intel SpeedStep(R) 287 Screen 275 Technology 274 Reset Configuration Data C1 Enhanced Mode Interrupt 278 275 274 IP Address 288 SATA RAID 278 Change TPM State LAN Connection Type Save Changes 294 Save Custom Defaults Chassis Part Number 294 LAN Controller 277 286 LAN Controller 1/2 SDR Revision 286 Chassis Serial Number Option ROM Scan 277 Security 280 286 Language 272 Serial Port 278 Clear All Event Logs LAN MAC Address 286 Server 284 290 Load Custom Defaults Set Supervisor Clear BMC Configuration 294 Password 281 Load Setup Defaults Set User Password Command Line Interface 294 280 289 Main 272 Shared BMC LAN 288 Console Redirection Memory Configuration SSH 289 286, 287 276 SSH Port Number 289 Continue Redirection Memory/Processor Error Subnet Mask 288 275 after POST 287 Supervisor Password Is 280 Current TPM State 282 Memory Retest 276 Default Gateway 288 Multimedia Time 279 System Date 272 DHCP 288 NumLock 275 System Event Log 291 DIMM 1-6 Status 276 Onboard LAN 277 System Management Disable USB Ports 281 Onboard Video 286 Discard Changes 294 Controller 277 System Part Number Event Log Configuration Password on boot 281 286 290 PCI BEV 292 System Serial Number 286 Execute Disable Bit 274 PCI Configuration 277 Exit 293 PCI SCSI 292 System Time 272 Exit Discarding Changes PCI Slot 1B Option ROM Telnet 289 293 277 Telnet port Number Peripheral Configuration 289 Exit Saving Changes 293 277 Terminal Type 287 Extended RAM Step PIA Revision 286 Thermal Sensor 285 276 Platform Event Filtering TPM Supprt 282

285

Turbo Boost Technology 274 USB CDROM 292 USB FDC 292	ドライブ文字の修正 <u>136</u> ネットワークモニタ <u>131</u> ページングファイルサイズ <u>242</u>	セットアップの流れ <u>31</u> セットアップ前の確認事項 <u>27</u>
USB KEY 292 User Password Is 280 Virtualization Technology 274 Wake On LAN/PME 279 Wake On Ring 279	ユーザーモードプロセスダン プの取得方法 <u>129</u> 論理ドライブが複数存在する 場合 <u>136</u> ワトソン博士 <u>129</u> Windows Server 2003 x64	ア アダプタフォルトトレランス Windows Server 2003 <u>111</u> アラートの確認 <u>358</u> , <u>359</u>
Wake On RTC Alarm <u>279</u> Web Interface <u>288</u> 画面の説明 <u>267</u> キー <u>267</u> 起動 <u>266</u>	Edition トラブルシューティング <u>379</u> Windows Server 2003 x64 Editions	安全上のご注意 v 安全にかかわる表示 iii 移動 414 イベントログの採取 405 インタフェースケーブル 177, 260
設定例 <u>268</u> 説明 <u>271</u> デフォルト値に戻す <u>294</u> 内容を保存しない <u>293</u> 破棄 <u>294</u> パラメータ 271	障害処理のためのセットアップ <u>123</u> セットアップ <u>84</u> Windows Server 2008 Hyper-Vのサポートについて <u>49</u> , <u>83</u>	運用・保守編 <u>357</u> エクスプレス通報サービス/エ クスプレス通報サービス (HTTPS) <u>349</u> エラーメッセージ <u>366</u>
保存 <u>293</u> Setup Utility <u>299</u> SGPIO2コネクタ <u>165</u> STATUSランプ <u>169</u>	LANドライバ <u>76</u> PROSet <u>45, 76</u> SASコントローラ <u>49, 82</u> SCSIコントローラ <u>49, 82</u> カスタムインストールモデル	POST <u>366</u> 仮想LCD <u>371</u> ディスプレイ <u>367</u> 応用セットアップ <u>133</u> オートランで起動するメニュー トラブルシューティング
U Universal RAID Utility 346 UPS 285 USBコネクタ 163	22, <u>51</u> 管理ユーティリティのインス トール <u>49, 83</u> グラフィックスアクセラレー タドライバ <u>49, 82</u> シームレスセットアップ	399 お客様登録 16 オプションデバイスと取り付け スロット一覧 228 オペレーティングシステムの
Windows Server 2003 SASコントローラ 111 SCSIコントローラ 111 アダプタフォルトトレランス	<u>55</u> システムのアップデート <u>50, 83</u> 修正モジュールの適用 <u>76</u> 障害処理のためのセットアッ	セットアップ <u>21</u> 温度 <u>422</u> オンラインドキュメント <u>xxvi</u> 力
<u>111</u> 管理ユーティリティのインス トール <u>112</u> グラフィックスアクセラレー タドライバ <u>111</u>	プ <u>118</u> セットアップ <u>51</u> セットアップの手順 <u>63,</u> <u>23, 52, 86</u> セットアップの流れ <u>62</u>	拡張スロット <u>421</u> 拡張ベイ <u>421</u> 各部の名称 <u>158</u> カスタムインストールモデル Windows Server 2008 <u>22</u> ,
サービスパック <u>17</u> シームレスセットアップ <u>85</u> , <u>87</u> システムのアップデート <u>112</u> 障害処理のためのセットアッ	セットアップ前の確認事項 57 ネットワークモニタ <u>130</u> マニュアルセットアップ <u>134</u> ユーザーモードプロセスダン	<u>51</u> 仮想メモリ <u>126</u> 環境条件 <u>422</u> 管理端末 <u>287</u> 管理ユーティリティのインス トール
プ <u>123</u> セットアップ <u>85</u> セットアップの手順 <u>93</u> セットアップの流れ <u>92</u> セットアップ前の確認事項 <u>88</u>	プの取得方法 127, 128 Windows Server 2008 R2 シームレスセットアップ 26 セットアップ 22 セットアップの手順 32	Windows Server 2003 112 Windows Server 2008 49, 83 キーボードコネクタ 163 記号 iv. xv

起動順位 292	システムの修復 <u>407</u>	Windows Server 2003 <u>92</u>
機能 <u>158</u>	湿度 <u>422</u>	Windows Server 2008 <u>62</u>
基本的な操作 <u>182</u>	質量 422	Windows Server 2008 R2
強制イジェクトホール 188	ーー 修正モジュールの適用	<u>31</u>
強制電源OFF <u>295</u>	Windows Server 2008 <u>76</u>	ー セットアップ前の確認事項
筐体ロック 163	修理 417	Linux <u>140</u>
		
グラフィックスアクセラレータ	仕様 421	Windows Server 2003 <u>88</u>
ドライバ	障害時の対処 365	Windows Server 2008 <u>57</u>
Windows Server 2003	障害情報の採取 <u>405</u>	Windows Server 2008 R2
<u>111</u>	障害処理のためのセットアップ	<u>27</u>
Windows Server 2008 49,	113	セットアップを始める前に 17
<u>=</u> <u>=</u> 82	Windows Server 2003	增設順序
クリーニング <u>360</u>	<u>123</u>	DIMM <u>241</u>
グローバルLEDコネクタ <u>165</u>	Windows Server 2003 x64	
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		増設バッテリ <u>232</u>
クロック周波数 <u>421</u>	Editions 123	装置情報収集ユーティリティ
警告ラベル <u>xi</u>	Windows Server 2008	<u>350</u>
ケーブル接続 <u>260</u>	<u>118</u>	ソフトウェア編 <u>321</u>
言語 272	使用上のご注意 <u>iii</u>	
構成情報の採取 406	省電力モード <u>186</u>	タ
固定ネジ <u>163</u>	譲渡 xviii	-
コネクタ	消費電力 422	チップセット <u>421</u>
電源 <u>163</u>	情報サービス 419	ディスクアレイ <u>421</u>
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	' '	ディスクアレイコントローラ
LAN <u>163</u>	情報提供ツール「NECからのお	(SATA) <u>262</u>
Mini-SAS <u>165</u>	知らせ」 <u>352</u>	ディスク管理 <u>6</u>
SATA <u>165</u>	シリアルポート <u>278</u>	デバッグ情報 <u>113</u>
USB <u>163</u>	シリアルポートAコネクタ <u>165</u>	電源 <u>422</u>
キーボード <u>163</u>	シリアルポートコネクタ <u>163</u>	電源管理 <u>9</u> , <u>15</u>
シリアルポート <u>163</u>	スイッチ	
電源 <u>165</u>	POWER/SLEEP 160	電源ケーブル <u>263</u>
プリンタポート <u>163</u>	スーパーバイザのパスワード	電源コード <u>181</u>
マウス <u>163</u>	281	電源コネクタ <u>163</u> , <u>165</u>
() / (<u>100</u>	<u></u> スタビライザ <u>160</u>	電源のOFF <u>186</u>
++	ストレージ管理 <u>6</u> , <u>15</u>	電源のON <u>182</u>
サ		電源ユニット <u>164</u>
サーバ管理 <u>5</u>	寸法 <u>422</u>	導入にあたって <u>11</u>
シームレスセットアップ	静電気対策 <u>194</u>	導入編 <u>1</u>
Linux <u>140</u>	接続 <u>176</u>	特長 <u>3</u>
Windows Server 2003 <u>85</u> ,	設置 <u>174</u>	ドライブ文字の修正
87	セットアップ	Windows Server 2003
	Linux <u>139</u>	
Windows Server 2008 <u>55</u>	Windows Server 2003 85	<u>136</u>
Windows Server 2008 R2	Windows Server 2003 x64	トラブルシューティング 374
<u>26</u>	Editions 84	ESMPRO <u>400</u>
トラブルシューティング	Windows Server 2008 <u>22,</u>	EXPRESSBUILDER 393
<u>394</u>		Windows Server 2003 x64
時刻の設定 <u>272</u>	<u>51</u> セットアップの手順	Edition <u>379</u>
システムBIOS <u>265</u>		オートランで起動するメ
システム構築のポイント <u>11</u>	Linux <u>143</u>	ニュー 399
システム情報のバックアップ	Windows Server 2003 <u>93</u>	<u>ー</u> シームレスセットアップ
132	Windows Server 2008 <u>63</u>	394
<u>102</u> システム診断 <u>362</u>	Windows Server 2008 R2	534 情報提供ツール「NECからの
	<u>32</u>	
システムのアップデート	Windows Server 2008 23,	お知らせ」 <u>401</u>
Windows Server 2003	<u>52, 86</u>	ディスクアレイ 403
<u>112</u>	セットアップの流れ	取り扱い上のご注意 <u>xii</u>
Windows Server 2008 <u>50</u> ,	Linux <u>142</u>	取り付け
<u>83</u>	LITUA 196	DIMM <u>242</u>

PCIボード <u>230</u>	光ディスクドライブ <u>160, 164</u> ,	ヤ
		1,
増設HDDケージ <u>249</u> , <u>254</u>	<u>187, 421, 247</u>	ユーザーサポート 416
ハードディスクドライブ	日付の設定 <u>272</u>	ユーザーのパスワード 280
(SASモデル) <u>207, 210</u>	ファーストコンタクトセンター	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
ファイルデバイス 245	419	ユーザーモードプロセスダンプ
		<u>406</u>
フロントマスク <u>200</u>	ファームウェアおよびソフト	ユーザーモードプロセスダンプ
レフトサイドカバー <u>198</u>	ウェアのバージョン管理 <u>10</u>	
RAIDコントローラ <u>216</u>	ファイルデバイス <u>244</u>	の取得方法 <u>127</u>
取り付け/取り外しの準備 195	付属品 xvii	Windows Server 2003
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		129
取り付け/取り外しの手順 <u>196</u>	フロー制御 <u>287</u>	Windows Server 2008
取り外し	プロセッサソケット <u>165</u>	
DIMM <u>243</u>	プロセッサのID <u>273</u>	<u>127, 128</u>
<u></u> PCIボード <u>232</u>	 プロセッサのキャッシュサイズ	
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		ラ
増設HDDケージ <u>253</u> , <u>259</u>	273	
ハードディスクドライブ	プロセッサのクロック速度	ランプ
(SASモデル) <u>208, 211</u>	<u>273</u>	1000/100/10 <u>163, 171</u>
ハードディスクドライブ	<u></u> プロダクトキー <u>17</u>	Disk <u>172</u>
(SATAモデル) <u>205</u>	フロッピーディスクドライブ	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
		DISKアクセス <u>170</u>
フロントマスク <u>199</u>	<u>421</u>	LINK/ACT <u>163</u> , <u>170</u>
レフトサイドカバー <u>196</u>	フロントマスク <u>160, 199</u>	POWER/SLEEP <u>169</u> , <u>182</u>
RAIDコントローラ <u>216</u>	ページングファイルサイズ	STATUS 169
<u> </u>	126	リセット <u>295</u>
		
ナ	Windows Server 2003	リチウムバッテリ <u>165</u>
内蔵オプションの取り付け	<u>242</u>	リモート管理 <u>10</u>
	ボーレート <u>287</u>	冷却ファン <u>164</u>
<u>193</u>	保管 <u>414</u>	レフトサイドカバー <u>196</u>
セットアップの手順		
Linux 143	補修用部品 417	論理ドライブが複数存在する場
日常の保守 <u>358</u>	保守サービス <u>418</u>	合
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	保守サービス会社網一覧 <u>423</u>	Windows Server 2003
ネットワーク管理 9 100	保守ツール <u>408</u>	<u>136</u>
ネットワークモニタ <u>130</u>	コンソールレス 412	
Windows Server 2003		_
<u>131</u>	保証 <u>416</u>	ワ
Windows Server 2008	本書について <u>xv</u>	ワトソン博士 406
	本書の構成 <u>xvi</u>	
<u>130</u>	本書の購入 <u>xvi</u>	Windows Server 2003
		<u>129</u>
八		割り込みライン <u>298</u>
	₹	
ハードウェアのセットアップ	マウスコネクタ 163	
<u>20</u>		
 ハードウェア編 157	マザーボード <u>164,</u> <u>165</u>	
	マニュアルセットアップ	
ハードディスクドライブ <u>260</u> ,	Linux 156	
<u>421</u>	Windows Server 2003	
ハードディスクドライブベイ		
164	<u>135</u>	
	Windows Server 2003 x64	
廃棄 <u>xix</u>	Editions <u>135</u>	
はじめに <u>xv</u>	Windows Server 2008	
パスワード <u>280</u> , <u>296</u>		
バックアップ <u>359</u>	<u>134</u>	
_	マネージメント専用LAN <u>288</u>	
バックアップ管理 <u>8</u>	無停電電源装置 285	
パラメータファイルの作成	ATE 150	

名称 <u>158</u>

メモリ <u>164, 421</u>

メモリの容量 <u>276</u>

モニタコネクタ 163

メモリダンプ <u>113, 406</u>

バンドルソフトウェア <u>343</u>,

<u>329</u>

<u>356</u>

ビープ音 <u>370</u>

У Е

NEC Expressサーバ

Express5800シリーズ N8100-1699/1700/1701 Express5800/T110c

ユーザーズガイド

2010年 10月 初版

日 本 電 気 株 式 会 社 東京都港区芝五丁目7番1号 TEL (03) 3454-1111 (大代表)

<本装置の利用目的について>

本製品は、高速処理が可能であるため、高性能コンピュータの平和的利用に関する日本政府の指導対象になっております。

ご使用に際しましては、下記の点につきご注意いただけますよう、よろしくお願いいたします。

- 1. 本製品は不法侵入、盗難等の危険がない場所に設置してください。
- 2. パスワード等により適切なアクセス管理をお願いいたします。
- 3. 大量破壊兵器およびミサイルの開発、ならびに製造等に関わる不正なアクセスが行われるおそれがある場合には、事前に弊社相談窓口までご連絡ください。
- 4. 不正使用が発覚した場合には、速やかに弊社相談窓口までご連絡ください。 弊社相談窓口 ファーストコンタクトセンター

電話番号 03-3455-5800

注意

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

高調波適合品

この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品です。

: JIS C 61000-3-2 適合品とは、日本工業規格「電磁両立性ー第3-2部:限度値ー高調波電流発生限度値(1相当た りの入力電流が20A以下の機器)」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造した製品です。

回線への接続について

本体を公衆回線や専用線に接続する場合は、本体に直接接続せず、技術基準に適合し認定されたボードまたはモデム等の通信端末機器を介して使用してください。

電源の瞬時電圧低下対策について

この装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置(UPS)等を使用されることをお勧めします。

レーザ安全基準について

この装置に標準で搭載されている光学ドライブは、レーザに関する安全基準(JIS C 6802、IEC 60825-1)クラス1に適合しています。

日本国外でのご使用について

この装置は、日本国内での使用を前提としているため、海外各国での安全規格等の適用を受けておりません。したがって、この装置を輸出した場合に当該国での輸入通関および使用に対し罰金、事故による補償等の問題が発生することがあっても、弊社は直接・間接を問わず一切の責任を免除させていただきます。